

令和8年5月吉日

一般社団法人
名古屋ローンテニス倶楽部
会長 天野源之

シンクロンコート 第74回全国百歳庭球トーナメントの終了にあたりまして

謹啓

この度、令和8年5月3日（日・祝）に、第74回全国百歳庭球トーナメントを名城庭球場において、ペアで100歳を超える114組228名の選手の参加を得て開催いたしました。

89歳の最高齢者から14歳の最年少者までの選手が、日頃鍛えたテニス技術を競い、熱戦を繰り広げました。3日は夕刻から雨となり一部の試合を残し4日に順延となりましたが、大会は盛会のうちに無事終了いたしました。

今大会では、興和株式会社様はじめ、多くの企業様、団体様、個人の皆様にご協賛を賜り、厚く御礼申し上げます。今後も、皆様のご期待に沿えるよう、本大会の発展とこの国内唯一の14面レッドクレートコート維持向上に努めてまいります。

大会の開催にあたりまして、愛知県、名古屋市をはじめ、大会運営に携わって頂いた関係者様、当倶楽部の会員、ボランティアの方々のご尽力に感謝申し上げます。

大会は、3日の夕刻より雨天のため、本戦準決勝以降、コンソレーションマッチ決勝が翌日に順延となりましたが、翌4日に小川敏・小川拓馬 組 対 西尾一馬・中田朝之 組の本戦決勝となりました。

決勝にふさわしい熱戦となり、西尾一馬・中田朝之 組が接戦を制し優勝を決め、大会が終了しました。

最後になりましたが、皆様のご多幸・ご繁栄を祈念し、御礼のご挨拶とさせていただきます。

謹白